

針と送り歯の関係

- (1) 縫い目加減ダイヤルを0に合わせます。
- (2) 針を最下位にします。
- (3) ミシン頭部を向こう側へ倒します。
- (4) ベッド裏面の送り腕ねじA・Bをゆるめます。
- (5) 図のように押え棒と、揺動押え棒との間隔を9mmにして送り腕のねじA・Bを仮締めします。
- (6) このとき、送り腕(右)とリンクが図のように直角に連結されているかを確認めます。
- (7) 直角になっていないときは裏蓋を外し、ねじCをゆるめて送り腕(右)とリンクが直角になるように調整します。
- (8) 各部調整した後は、ねじA・B・Cをそれぞれきつく締めます。

このとき針は送り歯の針穴中心に落ちるように確認してください。

